



PSP

https://www.psp.co.jp/info_item2018.html

theme **Working for
better health care**



ARISation

ARISation RT

[主な展示製品]

- PACS
「EV Insite net」
- RIS
「ARISation」
- 治療RIS
「ARISation RT」
- 検査システム
「EV Confirm」

- オンライン検査予約システム
「PSA+ (Portal Space Ace PLUS)」
- タブレット緊急画像参照
「Insite Pad EM edition」
- クラウド型サービス
「CirA-S」

EV Insite



PSPは1989年の設立以来、約30年にわたり培ってきた技術力をもとに開発した、画像管理、読影、撮影、教育、研究等の場面をサポートするシステム群を、今年も放射線部門の医療従事者へ紹介する。来場者は、今回初めて公開される新機能を含め、現場の声を取り入れたシステムの使い勝手や操作性の良さを体感できる。

◆ PACS / ビューアー 「EV Insite」シリーズ

PACS「EV Insite net」は、フィルムレス運用環境下で画像管理のツールとして活用されている。施設ごとに適した形でDICOMデータの保存方法を提案し、仮想化やクラウド保存にも対

応。また、大容量のシンクライアント、他院からの取り込み画像の管理や、非DICOM画像を一元化するソリューションも提供している。

画像ビューアー「EV Insite R」は、ショートカットや右クリックメニューなどユーザーの好みに応じてカスタマイズできる範囲が広い点が特長の1つである。それゆえ、読影医はもちろん、診療放射線技師、診療科医師も直感的に使用できる。研究や学会発表目的のスライド作成においても、画像を簡単に匿名化してデータを引き出せる。

◆ 診断RIS / 治療RIS 「ARISation」シリーズ

RIS「ARISation」、治療RIS「ARI

Station RT」はそれぞれ、放射線検査、放射線治療を担当する診療放射線技師の業務システムとして活用されている。検査の安全性を高めるとともに、効率的に業務が行えることにこだわって開発された製品である。必要な診療情報の参照を容易にし、質の高い業務の実施に貢献している。単に情報を見やすく表示するだけでなく、システム側からも注意喚起するなど、診療放射線技師の頼もしいパートナーとなるべく現場の要望を取り入れている。

展示ブースにはその他にも遠隔画像診断システム、症例管理システム、オンライン予約システム、院外での緊急画像参照システムなど、PSPの技術力を生かしたラインナップを揃えている。